

第37回

日本疼痛漢方研究会 学術集会

テーマ

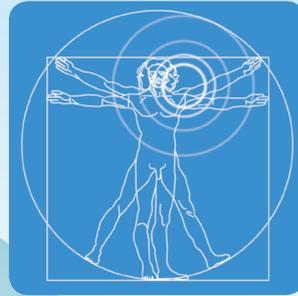
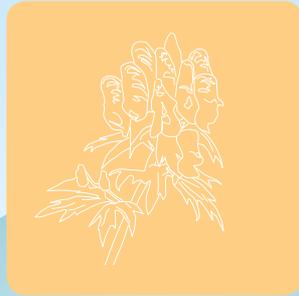
温故知新

現地 + Web 開催のハイブリッド形式で開催いたします。

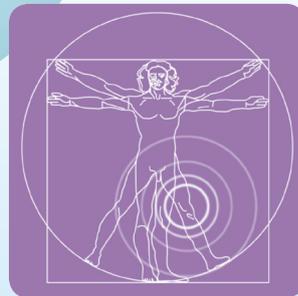
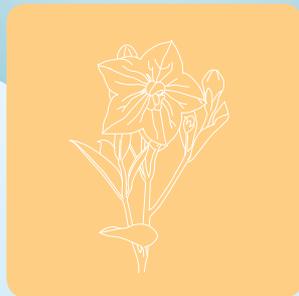
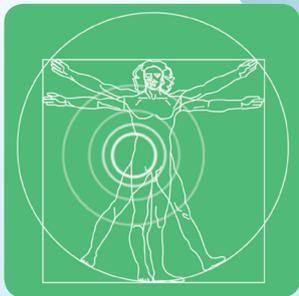
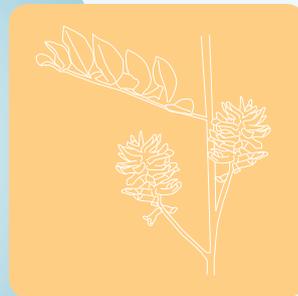
オンデマンド配信を予定しております

(一般講演・優秀賞ノミネート講演のみ)

配信期間：2025年8月15日(金)～9月15日(月) 予定



プログラム



日時

2025年7月26日(土) 東京コンファレンスセンター・品川
9:00～17:50

会場

東京都港区港南1-9-36 アリア品川

会長

三浦 一恵
鶴見大学歯学部
歯科麻酔学講座

共催：日本疼痛漢方研究会 / 株式会社ツムラ

日本疼痛漢方研究会ホームページ：

<https://www.toutsu-kampo.com/>

ご案内

参加者の皆様へ

1. 参加について

1) 第 37 回日本疼痛漢方研究会学術集会は、現地開催および Web『Live 配信』を併用したハイブリッド開催 となります。

開催概要は、以下の通りとなります。

開催日時：2025 年 7 月 26 日（土）9：00～17：50

会場：東京コンファレンスセンター・品川

オンデマンド配信：8 月 15 日（金）～9 月 15 日（月）予定

（一般講演・優秀賞ノミネート講演のみ）

2. 参加申込について

1) 参加形態を問わず事前参加登録が必要です。

【参加登録期間：5 月 26 日（月）～9 月 15 日（月）オンデマンド配信終了日時まで】

当日の参加登録やオンデマンド期間中の参加登録も可能です。

2) 参加登録

日本疼痛漢方研究会ホームページよりご登録ください。

ホームページ：<https://www.toutsu-kampo.com/gakujutsu/>

【参加登録二次元コード】



ご登録の際、「現地参加」または「Web 参加」をご選択いただけます。

3) 参加証

現地参加者には、現地会場で参加証を発行させていただきます。

参加証は、会場内では必ず着用してください。

4) 参加費・年会費

（会員）参加費・年会費として計 5,000 円（参加費 2,000 円 / 年会費 3,000 円）

（非会員）当日参加費として 7,000 円

（顧問・監事・名誉会員）無料

（学部生）無料

「領収書や参加証明書は、参加登録ページ内のマイページよりご自身でダウンロードいただけます。参加登録時に使用されたメールアドレスとパスワードは必ずご記録をお願いいたします。」

5) 支払い方法

決済可能カード：VISA/Master Card/American Express/Diners Club/JCB

参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加登録費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重登録にご注意ください。

期間内に、ホームページ内の参加登録ページより必要事項をご入力いただき、事前カード決済をお済ませください。

6) 当日の参加方法

(現地会場) 東京コンファレンスセンター・品川 5 階にて、8:15 より受付を開始予定です。
当日の混雑を防止するため、Webでの事前参加登録にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。なお現地でも参加登録を受付しております。

(Web参加) 参加費のお支払い後、ご登録メールアドレス宛にマイページのログインに必要な ID・パスワードをお送りいたします。
会期一週間前(予定)からマイページ上に「WEB 会場」ボタンが表示されます。
当日になりましたら学術集会をご視聴いただけます。

WEB 会場は、それぞれ「第 1 会場」と「第 2 会場」に分かれて入室ボタンが画面上に表示されますので、会場を移動して視聴する場合は、各会場での Web 視聴を一旦終了の上で、新たな会場への入室をお願いします。

Web 視聴方法についての詳細は開催が近くなりましたら、ご登録のメールアドレス宛にお知らせいたします。

3. 参加・視聴に関する注意事項

第 37 回日本疼痛漢方研究会学術集会における講演(以下「本講演」)の参加・視聴にあたり、次の諸注意をご確認いただきますようお願い申し上げます。

- 1) 本講演の内容を無断で複写・複製・編集・録画・録音・転用(本講演のスクリーンショット・写真撮影・ダウンロード・他のサイトへのアップロードを含む)など著作権、肖像権の侵害、および不当な権利侵害を行わないこと
- 2) ログイン ID やパスワードを他者に知らせたり、共有することのないよう管理すること
Web 視聴の際の推奨視聴環境は以下の通りです。
Windows 10 以降 /Google Chrome 最新版
※ JavaScript が有効な状態をご利用ください。
※上記以外の組み合わせや Mac の場合、画面が正しく表示されない、もしくは正しく機能しないことがあります。
その場合、上記推奨の環境で再度操作願います。

座長の先生へ

ご担当のセッション開始予定時刻の 5 分前までに次座長席にご着席ください。
ハイブリッド開催のため、配信環境によっては急な対応を要することがあります。
演題多数のため、時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

<視聴者からの質問機能>

ライブ配信中は、視聴者が視聴画面上で座長へ質問を送信できます。座長は、質疑応答の際にご活用ください。

※質問は、座長のみが確認できます。演者・視聴者は質問内容を確認することはできません。

演者の先生へ

ご講演はすべて口演形式です。演題多数のため、下記の講演時間の厳守をお願いいたします。

《講演時間》

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1) 特別講演 1 : 40 分 | 4) ランチョンセミナー : 40 分 |
| 2) 特別講演 2 : 40 分 | 5) 優秀賞ノミネート講演 : 講演 7 分・質疑 3 分 |
| 3) 教育講演 : 40 分 | 6) 一般講演 : 講演 7 分・質疑 3 分 |

《講演方法・講演データ》

講演方法について

- ・ご講演はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願いいたします。
- ・発表スライドの事前提出につきましては、ご発表の先生宛てに別途ご案内申し上げます。

<会場での講演>

講演データ受付(またはパソコン持ち込み)

- ・各講演セッション開始の 30 分前までに『PC 受付(5 階第 1 会場前ホワイエ)』にて受付および動作確認を行ってください。

<リモートでの講演>

- ・パワーポイントは事前に、講演部分の音声を収録して MP4 形式に書き出したファイルをご作成ください。(作成方法については対象の先生宛てにご案内申し上げます。)
- ・なお、動画を含む MP4 形式ファイルについては、提出前に収録ファイルでの再生状態のご確認をお願いいたします。

<講演データについて>

- ・本文の文字サイズは、28pt 以上を推奨いたします。
 - ・スライドの比率は、16:9 を推奨いたします。
 - ・ファイル名は「演題番号 演者名 .pptx」としてください。
 - ・お持ち込みいただく講演データは、『USB フラッシュメモリまたは CD-R 等のメディアお持ち込み』もしくは『ご自身のパソコンお持ち込み』のいずれかをお願いいたします。
 - ・メディア持ち込みのときは、PowerPoint 2016・2019・365 で作成されたデータのみといたします。
- ※他のパワーポイントのバージョンでご講演される場合は、パソコンのお持ち込みにご協力ください。
- ・ご講演内容に動画・音声を使用される場合、もしくは Mac でのプレゼンテーションを希望される場合は、必ずご自身のパソコンをお持ち込みください。

《パソコンお持ち込みの場合の諸注意》

- ・パソコンを持ち込まれるときは、AC アダプターを各自持参してください。
- ・接続は HDMI または D-sub15 ピン 3 列のコネクター（通常の外部モニター出力端子）となります。
- ・パソコンの外部モニター出力端子の形状を必ず事前にご確認いただき、必要に応じて接続端子をご持参ください。

《利益相反の開示》

当日の発表スライドにて、ご講演演題に関連する利益相反の開示をお願いいたします。
開示内容、開示スライド雛形は、研究会ホームページに掲載しています。

<https://www.toutsu-kampo.com/>

《個人情報の保護》

学術集会におけるご講演においては、患者の個人情報保護にご配慮ください。
（「学術集会発表時の個人情報保護に関する指針」を研究会ホームページに掲載しています。）

https://www.toutsu-kampo.com/wp_kanri/wp-content/uploads/2023/04/kojin.pdf

第37回学術集会スケジュール

第1会場「大ホール」		第2会場「501」	
9:00	開会の挨拶・オープニングリマーク	9:00	(第1会場 中継)
9:10	一般講演1 《歯科・口腔内の痛み①》	9:10	一般講演3 《運動器・関節の痛み①》
9:50	一般講演2 《疼痛全般①》 (神経障害性疼痛 / 痛覚変調性疼痛 / 各種痛み)	9:50	一般講演4 《疼痛全般②》 (頭痛 / 皮膚 / 女性)
10:40	休憩(10分)	10:40	(第1会場 中継)
10:50	優秀賞ノミネート講演		
11:50	休憩(15分)		
12:05	ランチョンセミナー		
12:45	休憩(10分)		
12:55	総会(15分)		
13:10	休憩(10分)		
13:20	特別講演1		
14:00	休憩(10分)		
14:10	教育講演		
14:50	休憩(10分)	15:00	一般講演7 《疼痛全般③》 (神経系 / 各種痛み / 感染症)
15:00	一般講演5 《歯科・口腔内の痛み②》	16:00	一般講演8 《疼痛全般④》 (頭痛)
15:40	一般講演6 《運動器・関節の痛み②》	16:30	クローズ
16:40	休憩(10分)		
16:50	特別講演2		
17:30	優秀賞表彰式		
17:50	閉会の挨拶		

「第37回日本疼痛漢方研究会学術集会 プログラム」

開会の挨拶 (9:00～9:10)

会 長：三浦一恵（鶴見大学歯学部 歯科麻酔学講座）

■第1会場 一般講演1《歯科・口腔内の痛み①》 (9:10～9:50)

座 長：瀬尾 憲司（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 歯科口腔外科）

1-1) 高齢男性の腎虚と舌痛症に漢方薬が奏効した1例

北海道大学大学院歯学研究科高齢者歯科学教室

○稲本 香織、三浦 和仁、山崎 裕、渡邊 裕

1-2) 口腔内の痛み漢方薬が奏効した1症例

小松市民病院歯科口腔外科¹⁾、

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科医学系がん医科学専攻がん細胞学講座細胞浸潤学分野²⁾

○松本 成雄¹⁾、宮澤 広樹¹⁾、加藤 広祿²⁾、川尻 秀一²⁾

1-3) 舌痛により職場の適応障害が判明した1例

別府市歯科医師会 別府口腔保健センター¹⁾、筑水会 辺春診療所²⁾、産業医科大学病院 歯科・口腔外科³⁾

○平島 惣一¹⁾³⁾、藤野 昭宏²⁾、宮脇 昭彦³⁾

1-4) 中咽頭癌に対する化学放射線療法後の舌痛症に対し漢方薬が奏功した1例

山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 歯科口腔外科学講座

○井口 蘭、藤本 佳那、長田 麻実、市川(小泉)舞、岩崎 稜平、古川 純也、石山 敦也、
五味 佳蓮、諸井 明德、吉澤 邦夫、上木耕一郎

■第1会場 一般講演2《疼痛全般①（神経障害性疼痛 / 痛覚変調性疼痛 / 各種痛み）》 (9:50～10:40)

座 長：關山 裕詩（帝京大学医学部 麻酔科学講座）

小杉 寿文（佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科）

1-5) 手指壊死の痛みに対して漢方薬併用が有効であった1症例

JA 愛知厚生連 江南厚生病院 麻酔科

黒川 修二

1-6) 不眠治療に用いた西洋薬による副作用で症状緩和に難渋したがん患者に対する漢方の使用経験

兵庫医科大学 麻酔科学講座¹⁾、兵庫医科大学 ペインクリニック部²⁾、兵庫医科大学 緩和ケアセンター³⁾

○佐伯 彩乃¹⁾、高雄由美子²⁾、古畑 真有¹⁾、土井 陽子³⁾、乾 貴絵³⁾、廣瀬 宗孝¹⁾

1-7) 痰飲による痛みについて～清湿化痰湯の症例～

平田ペインクリニック

平田 道彦

1-8) 気血両虚を目標とした疼痛疾患への応用

上村クリニック

上村 聡子

1-9) 髄膜腫切除後に13年間続いた耳周囲の神経障害性疼痛に対し、漢方薬治療が有効であった1例

やなぎ整形外科・漢方クリニック

柳澤 道朗

休 憩

(10:40～10:50)

■第2会場 一般講演3 《運動器・関節の痛み①》

(9:10～9:50)

座長：吉田 祐文（喜連川社会復帰促進センター）

2-1) CPPDによる結晶誘発性急性膝関節炎に防己黄耆湯が奏功した一症例

独立行政法人労働者健康安全機構 九州労災病院 勤労者骨・関節疾患治療研究センター、整形外科
今村 寿宏

2-2) 難治性関節水腫に越婢加朮湯が奏功した1例

山形大学医学部附属病院 疼痛緩和内科¹⁾、山形大学医学部麻酔科学講座²⁾、
やまがたコンディショニングルーム³⁾
○飯澤 和恵¹⁾、黒木 雅大²⁾、佐藤 治³⁾

2-3) 仙腸関節障害に伴う痛みに対する五積散合疎経活血湯加附子の使用経験

赤羽牧洋記念クリニック
東儀 洋

2-4) 病的肥満患者の腰下肢痛に牛車腎気丸が有効であった1症例

大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学講座
○矢部 充英、宅野 結貴、森 隆

■第2会場 一般講演4 《疼痛全般②（頭痛 / 皮膚 / 女性）》

(9:50～10:40)

座長：中西 美保（滋賀医科大学 麻酔学講座）

上野 博司（京都府立医科大学附属病院 疼痛緩和医療部）

2-5) 漢方薬が速やかに奏功した前兆のない片頭痛の1例

埼玉医科大学 東洋医学科
○光藤 尚、岡田 多恵、水野 諭子、溝井 令一、鈴木 朋子

2-6) 掻痒を伴う帯状疱疹関連痛に対して漢方を使用した経験

社会医療法人祐愛会織田病院 ペインクリニック・健康管理センター
中平 圭

2-7) 漢方薬が奏効した尋常性天疱瘡の1例

富士クリニック
藤田周一郎

2-8) 慢性外陰痛と夜間頻尿に対して清心蓮子飲を用いた4症例

札幌白石産科婦人科病院
武田 智幸

2-9) 原因不明の下腹部痛に対し、漢方薬が奏効した一例

岐阜県総合医療センター 産婦人科・東洋医学科
佐藤 泰昌

休 憩

(10:40～10:50)

■第1会場 優秀賞ノミネート講演

(10:50 ~ 11:50)

座長：間宮 敬子（信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和部門）
今泉 うの（神奈川歯科大学 麻酔科学講座 歯科麻酔学分野）

N-1) 整形外科に通院する非特異的腰痛症患者の臨床成績と漢方薬単剤での患者満足度評価

医療法人社団山本・前田記念会 前田病院
○前田 浩行、前田 隆浩、前田 睦浩

N-2) 気血両虚を指標に選択した大防風湯が有効であった複数症例の検討

- 従来の口訣を認めない女性への応用 -
総合病院土浦協同病院 産婦人科¹⁾、かしの葉レディースクリニック²⁾、つくばセントラル病院 産婦人科³⁾、
東邦大学薬学部⁴⁾
○松岡 竜也¹⁾、岡村 麻子²⁾³⁾⁴⁾、坂本 雅恵¹⁾

N-3) 抑肝散および関連処方の薬効と安全性に関する文献レビュー

横浜薬科大学
○宮澤 壽成、曾根 秀子

N-4) 口腔灼熱症候群 (BMS) に対して漢方薬を使用した8症例の検討

北海道大学歯学部 口腔診断内科学教室
○田辺 桐吾、坂田健一郎

N-5) 口腔乾燥感を伴った口腔灼熱感に対する漢方薬による治療効果の臨床的検討

日本歯科大学新潟病院口腔外科¹⁾、日本歯科大学新潟病院 口のかわき治療外来²⁾、
日本歯科大学新潟生命歯学部 口腔外科学講座³⁾、
日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科顎口腔全身関連治療学⁴⁾
○中谷 佑哉¹⁾²⁾、町田 東子²⁾³⁾、花田 大地²⁾³⁾、本間 弓賀²⁾⁴⁾、横田あすみ²⁾⁴⁾、田中 彰³⁾、
戸谷 収二¹⁾²⁾

N-6) マウス口唇部炎症によって誘発される下肢過敏に及ぼす漢方薬の作用

鶴見大学 歯学部 歯科麻酔学講座¹⁾、東京慈恵会医科大学 医学部 神経科学研究部²⁾、
東京慈恵会医科大学 医学部 疼痛制御研究講座³⁾、東京慈恵会医科大学 痛み脳科学センター⁴⁾
○矢島 愛美¹⁾²⁾⁴⁾、高橋由香里²⁾⁴⁾、阿部 佳子¹⁾、三浦 一恵¹⁾、上園 保仁³⁾⁴⁾、加藤 総夫⁴⁾

休 憩

(11:50 ~ 12:05)

■第1会場 ランチョンセミナー

(12:05 ~ 12:45)

座長：砂川 正隆（昭和医科大学 医学部生理学講座生体制御部門）

『痛み治療と温故知新 ～帯状疱疹後神経痛を主題として～』
刈野辺総合病院 病院長 世良田和幸

休 憩

(12:45 ~ 12:55)

総 会

(12:55 ~ 13:10)

休 憩

(13:10 ~ 13:20)

■第1会場 特別講演1

(13:20～14:00)

座長：三浦一恵（鶴見大学歯学部 歯科麻酔学講座）

『東洋の身体知が教える内（漢方）と外（経絡）からの疼痛治療』

佐賀国際重粒子線がん治療財団 理事長 / 九州大学名誉教授（麻酔・蘇生学）

外 須美夫

休 憩

(14:00～14:10)

■第1会場 教育講演

(14:10～14:50)

座長：別部 智司（神奈川歯科大学 麻酔科学講座）

『口腔顔面領域の難治性疼痛に対する漢方療法 ～古典から紐解く漢方治療～』

昭和医科大学医学部生理学講座 生体制御部門 客員教授 山口孝二郎

休 憩

(14:50～15:00)

■第1会場 一般講演5 《歯科・口腔内の痛み②》

(15:00～15:40)

座長：五味 暁憲（公立館林厚生病院 歯科口腔外科）

安田 卓史（東京医科大学 口腔外科学分野）

1-10) 漢方で緩和した歯科治療後の痛みの1症例

東京科学大学病院

○坂元 麻弥、栗栖 諒子、楠 英将、山崎 陽子、前田 茂

1-11) 外科的矯正治療後の顔面の知覚鈍麻と痛みに漢方薬が奏効した1症例

神奈川歯科大学

○今泉 うの、別部 智司

1-12) 顎関節症患者にみられた嚥下痛に漢方製剤が有効であった1症例

ナタリーデンタルクリニック

柿木 保明

1-13) 顔面の帯状疱疹後神経痛に対して漢方薬の併用が有効であった症例

京都府立医科大学附属病院

上野 博司

■第1会場 一般講演6 《運動器・関節の痛み②》

(15:40～16:40)

座長：宮西 圭太（みやにし整形外科リウマチ科）

大畑 光彦（岩手医科大学医学部 麻酔学講座）

1-14) 手外科専門医による漢方薬治療の実際 ～いかに不定愁訴を抑え込むか～

国立病院機構 仙台医療センター

○鳥谷部 荘八、三浦 孝行、青木 浩平、竹澤 悠介

1-15) ハイブリッド療法（漢方薬+鍼 / 電気鍼）で軽快した複合性局所疼痛症候群（CRPS）タイプI症例

北九州市立門司病院

緒方 政則

1-16) 漢方薬が有用であった右背部から側腹部痛の1例
神戸市立医療センター西市民病院 整形外科¹⁾、医療法人社団岐黄会 西本クリニック²⁾
○藤原 弘之¹⁾、西本 隆²⁾

1-17) 脊髄障害の痛みなどに使用した漢方薬の経験
まっこいしゃ高橋医院
相澤 治孝

1-18) 感冒症状に対して処方した漢方薬が鬱症状を伴う腰下肢痛に効果があった1症例
済生会川口総合病院 麻酔科¹⁾、平田ペインクリニック²⁾
○今井 美奈¹⁾、平田 道彦²⁾

1-19) ストレスが誘因となったと思われる非特異的腰痛に漢方処方が奏効した1症例
社会医療法人財団 中村病院 麻酔科¹⁾、金沢医科大学 総合内科学²⁾
○竹内 健二¹⁾、守屋 純二²⁾

休 憩

(16:40 ~ 16:50)

■第2会場 一般講演7 《疼痛全般③》(神経系 / 各種痛み / 感染症) (15:00 ~ 16:00)
座 長：境 徹也 (佐世保共済病院 ペインクリニック麻酔科)
園田 拓郎 (鹿児島市医師会病院 ペインクリニック内科)

2-10) 漢方薬の使用で改善を認めた神経炎症例
青森慈恵会病院¹⁾、弘前大学医学部附属病院 麻酔科²⁾
○坪 敏仁¹⁾、二神 利絵¹⁾、工藤 隆司²⁾

2-11) Painful legs and moving toes 症候群に対して漢方治療が有効であった一例
浜松医科大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科¹⁾、静岡厚生病院 産婦人科²⁾、
浜松医科大学医学部附属病院 産婦人科³⁾
○木村 哲朗¹⁾、中山 毅²⁾、小泉 るい³⁾、中島 芳樹¹⁾

2-12) 肝硬変により生じた全身の疼痛性筋攣縮に対して漢方薬が奏効した1例
済生会横浜市南部病院 脳神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾
○中江 啓晴¹⁾、草鹿砥宗隆²⁾、小菅 孝明²⁾

2-13) 夜間に関節痛を訴える小児に対して漢方薬の子母同服が奏功した1症例
昭和医科大学大学院医学研究科 生体制御学分野¹⁾、佐々総合病院 整形外科²⁾
○奥茂 敬恭¹⁾²⁾、砂川 正隆¹⁾

2-14) うつ病を合併した口腔灼熱症候群を気血両虚として治療した一例
関西医科大学心療内科学講座
水野 泰行

2-15) COVID-19 に対する漢方薬の有効性の基礎医学的解明
大阪歯科大学歯科医学教育開発室¹⁾、松本歯科大学薬理学講座²⁾
○王 宝禮¹⁾、益野 一哉¹⁾、大草 巨孝¹⁾、今村 泰弘²⁾

■第2会場 一般講演8《疼痛全般④（頭痛）》 (16:00～16:30)

座長：高雄由美子（兵庫医科大学病院 ペインクリニック部）

2-16) 呉茱萸湯を用いた片頭痛診療

紀南病院 脳神経外科

仲尾 貢二

2-17) 片頭痛予兆期・前兆期の漢方薬服用による片頭痛進展抑制効果の検討

医療法人桔梗会 なかつ神経内科クリニック

西田 博昭

2-18) 当クリニックにおける抗Aβ抗体薬治療患者への漢方薬投与の経験

～症候性ARIA（頭痛）に着目して～

金谷平成クリニック 脳神経内科¹⁾、藤枝平成記念病院 内科²⁾

○新井 鐘一¹⁾、黒岩 大三²⁾

休 憩

(16:30～16:50)

■第1会場 特別講演2

(16:50～17:30)

座長：濱口 眞輔（獨協医科大学医学部 麻酔科学講座）

『腹診と背診から見た疼痛性疾患と東洋医学的治療』

北里大学北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター 北里大学客員教授

伊藤 剛

優秀賞表彰式

(17:30～17:45)

閉会の挨拶

(17:45～17:50)

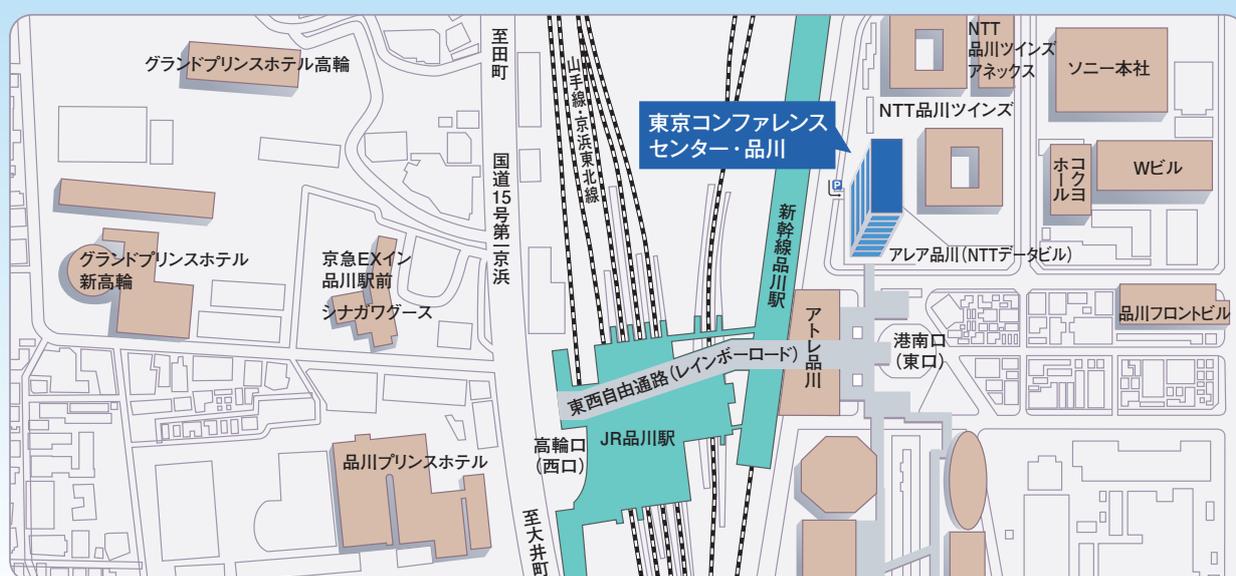
会長：三浦 一恵（鶴見大学歯学部 歯科麻酔学講座）

会場案内

東京コンファレンスセンター・品川

東京都港区港南 1-9-36 アレア品川

TEL 03-6717-7000



アクセス

- 新幹線・JR 品川駅港南口（東口）より徒歩約 2 分
- 羽田空港から
羽田空港→品川（京浜急行利用）約 24 分
- 東京駅から
東京→品川（JR利用）約 12 分

連絡先：

第37回日本疼痛漢方研究会学術集会 共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2丁目17番11号

赤坂シグマタワービル 4 階

株式会社ツムラ 医薬マーケティング部内

TEL (ツムラお客様相談窓口) :

0120-329-970 (対応時間：9:00 - 17:30 平日のみ)

E-mail : toutsu@mail.tsumura.co.jp